

# 学友会

題字:書道部 遠藤 俊太郎

P.1	P.2	P.3	P.4
●「人間力」を磨く	<p style="background-color: #FF9900; color: white; padding: 2px;">文化 部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●なないろマンドリン ～マンドリン楽部～</li> <li>●能を楽しく ～能楽部～</li> <li>●私たちだけの映画 ～映画部～</li> <li>●懐かしの音色 ～リコーダーアンサンブル～</li> </ul>	<p style="background-color: #70AD47; color: white; padding: 2px;">体 育 部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●特集 ～体育部員の生活～</li> <li>●体育部四賞が決定</li> <li>●仙台六大学野球首位打者を獲得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●震災からの復興に向けて</li> <li>●学友会カレンダー</li> </ul>

## 「人間力」を磨く

里見 進



新入生のみなさん、東北大学へのご入学おめでとうございます。

いま、みなさんは、夢と希望に胸膨らませ、それぞれの大学生活に思いを巡らせていることと思います。

その夢と希望の場となる東北大学は、自然科学、人文科学、社会科学にわたる幅広い分野で世界をリードする総合研究拠点であると同時に、社会の発展を担うリーダーとなる人材を育成する教育拠点でもあります。私自身は、そのようなリーダーに不可欠なものが「人間力」であると考えています。東北大学入学を機に、みなさんにはひとりの自立した人間としてたくましく生きていくための総合的な力である「人間力」を培っていただきたいと思います。人生においては、3.11 大震災のように非日常の出来事や不測の事態、困難に直面することが間々あります。そうした際に、間違いのない判断、決断ができるよう、「人間力」の豊かな指導者の育成の必要性を、震災以降、特に感じています。

「人間力」を培うためには、授業などを通じて豊かな教養を身につけることはもちろん、様々な人間関係で揉まれながら鍛錬する場が必要不可欠です。学年や学部、学科の垣根を越えて取り組む課外活動もそのひとつです。大学における課外活動は、学生自らが主体性において行うものであり、友情を育むことはもちろん、自主性・協調性を養い、社会に出て必要となる「人間力」を形成する上で大きな役割を果たすものです。

こうした課外活動を支援するのが「東北大学学友会」で、クラブ等のサークル活動はもちろん、新入生のみなさんが早速参加することになる各種の新入生歓迎会や大学祭など多彩な行事を企画運営しています。学友会所属のサークルには約 8,300 名の学生が加入し、先輩、同級生、後輩ら多くの仲間とともに青春を謳歌し、「人間力」を培っています。

いま社会は、震災からの復興に向けて、新たな未来・希望を目指して進んでいます。みなさんにもその先頭に立って社会に希望の光を与えるために、実り豊かな学生生活を通じて人間的に揉まれながら成長してほしいと願っています。そして数年後、東北大学で培った「人間力」を存分に発揮し、活躍の場を日本のみならず世界に羽ばたいて行くことを期待しております。

私自身は、この3月まで学友会「応援団」の部長として顧問教員の立場から課外活動をサポートしてまいりました。この4月からは総長、そして学友会長として新入生をはじめとする学友会員みなさま方のさらなる活躍と発展に尽力してまいりたいと存じます。

里見 進 [次期(第21代)総長]  
副学長(病院経営担当)  
病院長(2004.11～)

# 文化 部



# CULTURE

## なないろマンドリン

### マンドリン楽部

中山 翔太(理学部2年)

東北大マンドリン楽部は全国でも珍しい、フルートが加わった学生マンドリンオーケストラ団体として今年で47年目を迎えました。プロ演奏家の井上恭信先生を技術顧問にお招きし、質の高い演奏とマンドリンの魅力を伝えるべく総勢約60人のオケとして、毎年春と冬の演奏会を目標に活動しています。大きな演奏会では主にクラシック曲や、マンドリンオリジナルの曲を演奏しますが、出張演奏ではジブリ曲、昔懐かしの曲、話題のポップスや童謡など、様々な方が楽しめる曲も幅広く演奏しています。

練習は体育館脇川内ホール2階の練習室、サークル会館の部室で行っています。新歓シーズンには文フェスへの参加、野外演奏などを実施する予定なので、ぜひ気軽にマンドリンの音色を聞いていただければと思います。部員一同みなさんに楽しんでもらえるように頑張ります！



## 能を楽しく

### 能楽部

齋藤 繁稀(法学部2年)

我ら能楽部はその名の通り、伝統芸能である能のお稽古をしています！…とは言っても、能の舞台上よく見られるような能装束や能面はつけていません。それでも舞ったり謡ったり鼓を打ったり、和気藹々としながら、本格的に取り組んでいます。6月と12月には自演会と呼ばれる発表会を主催し、4月と9月には東京で行われる発表会に参加しています。他にもプロの能の観覧、合宿など、色々なイベントが目白押しです。

部員数は少ないですが、その分みんなが仲良く、とても楽しい部です！新歓の時期は、着物を着て勧誘する人たちを見かけると思います。その時は、「あ、あれが能楽部か」と思ってもらえると嬉しいです！



## 私たちがだけの映画

### 映画部

設楽 遼太郎(文学部2年)

私達学友会映画部では、自主製作映画の製作を主な活動としています。自主製作映画とは、脚本、撮影、編集まですべて自分たちで行う映画作品のことを言います。商業映画とは違い、予算をつぎ込んでの大掛かりな作品はなかなかできませんが、自分の好きなように作品を作ることができる点が魅力です。そのため、活動も各人が思い思い、和気藹々とやりたいことをやっており、とても自由度の高い雰囲気です。毎年大学祭の他、年に数回作品の上映会を行っています。直近では、5月13日(日)に、せんだいメディアテークでの上映会を予定しています。ぜひ上映会に足をお運びください！



## 懐かしの音色

### リコーダーアンサンブル

橘 一光(工学部2年)

リコーダーといえば、小・中学校で音楽の教材としてお世話になった人が多いのではないのでしょうか？東北大学リコーダーアンサンブルは、リコーダーでクラシックからゲーム音楽まで幅広いジャンルの曲を演奏するサークルです。部室には多種多様な木管楽器のほか、代々先輩たちから受け継いだ500曲以上にのぼる楽譜が保管されています。

活動は、12月の定期コンサートを中心に、大学祭での演奏、出張演奏のほか、芋煮や新年会など様々なイベントを盛んに行っています。固定の活動日は無く、週に1、2回程度個人の都合に合わせて練習しています。

懐かしいと思った方、興味を持った方は気軽に川内サークル会館111号室までお越しください。



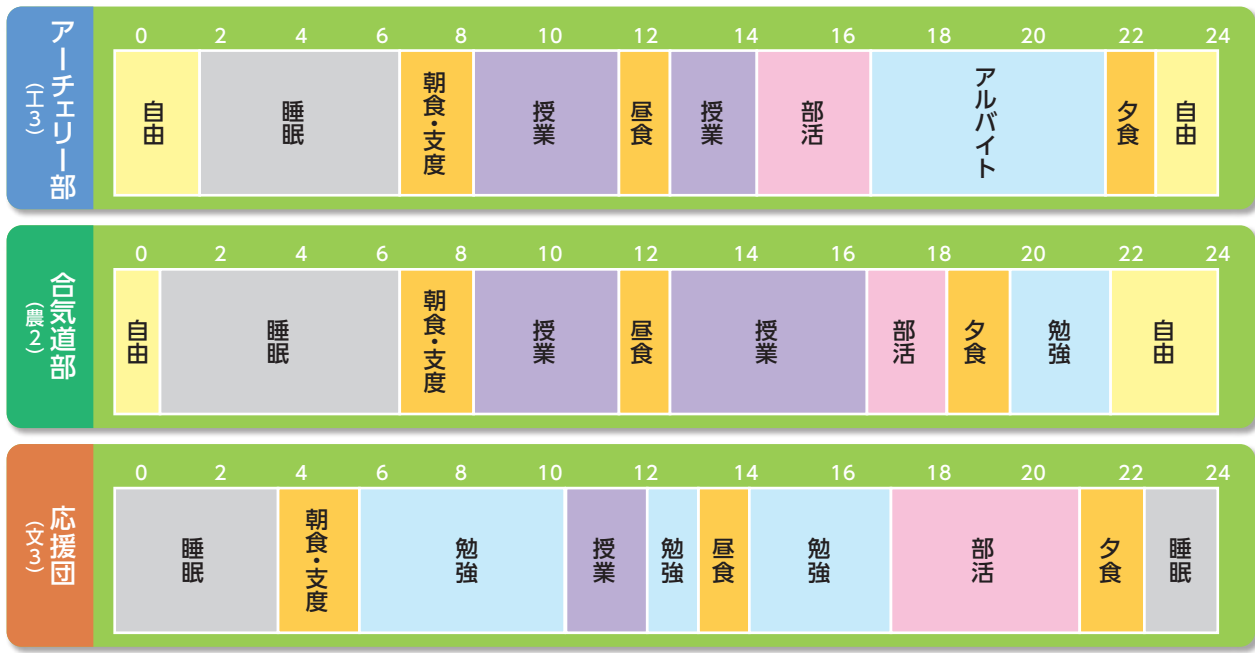


## 特集 体育部員の生活

広報委員：松本 剛(応援団、文学部3年)、三好 崇之(合気道部、農学部2年)

新入生諸君！君たちの中には、何らかの部活やサークルに入ろうとしている人が多いだろう。ところで「部活って、サークルより厳しいし、時間に融通きかないし…」と尻込みしてはいないだろうか？確かにそういう面もあるかも知れないが、だからこそ得られるものも多い。

ここでは少しでも体育部について知ってもらうために、部員達のある平日の1日を紹介しよう。



以上の例はあくまでも一例であり、同じ部でも学部、学年、その他の事情によってライフスタイルは様々だが、大学の時間割自体がかなりフレキシブルなので、皆うまいこと時間を使っていることがわかるだろう。勉強、部活、バイトを上手に両立している者は多い。新入生諸君も体育部に入部し、ぜひ充実した学生生活を送って欲しい！

### 体育部四賞が決定

四賞とは、学生会体育部に所属する部及び部員の優秀な成績・活動等を表彰する四つの賞(黒川杯、志村杯、鈴木賞及、大谷賞)の総称である。また、学生会長賞は体育部及び文化部に所属し、4年間を通して優秀な活躍をした当該年度卒業学生に授与される個人賞である。今年度の受賞団体、受賞者は下記のとおりである。

#### 四賞

団体賞	黒川杯	水泳部
	志村杯	オリエンテーリング部
	大谷賞	バレーボール部男子
		弓道部女子
		軟式庭球部男子・女子
	卓球部女子	
個人賞	鈴木賞	須々田 一聖(トライアスロン部)
		関 淳(オリエンテーリング部)
		深渡 慎一郎(陸上競技部)

### 仙台六大学野球首位打者を獲得

昨年秋に行われた仙台六大学野球秋季リーグにおいて、硬式野球部(文学部4年)の佐久間啓太選手が打率・529で本学選手としては平成7年秋以来、32シーズンぶりに最高打率賞を受賞したほか、捕手としてもベストナインを受賞した。

硬式野球部 佐久間 啓太(文学部4年)

私は、昨年秋に行われた仙台六大学野球秋期リーグ戦において、最高打率(首位打者)賞及びベストナインを獲得しました。このような栄誉ある賞を受賞でき、大変光栄に思います。

これは、自分ひとりの力では、決して成し遂げられなかったと思います。私は環境に恵まれていました。熱心に指導して下さった監督・コーチ、ともに競いあい、高めあったチームメイト、金銭面等で多大な支援をくださったOB・OGの皆様があってこそこの受賞だったと思います。この場を借りて、こうした関係各位の方々へ感謝したいと思います。本当にありがとうございました。



# 震災からの復興に向けて

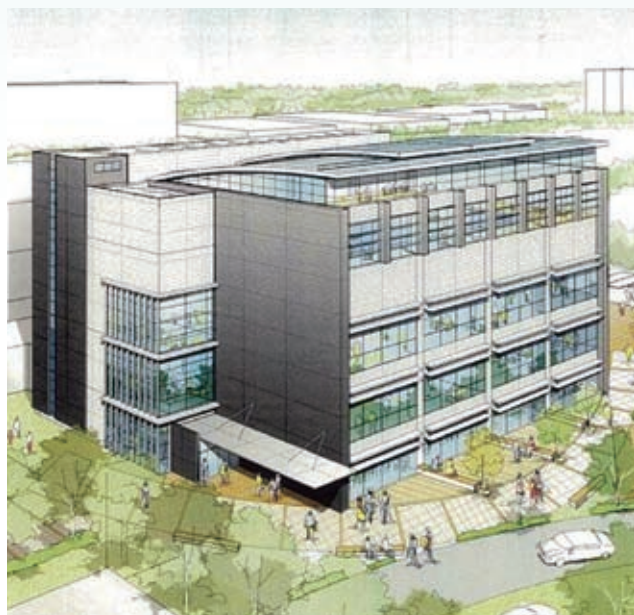
震災によって、本学の課外活動施設も大きな被害を受け、津波で七ヶ浜ヨット艇庫・合宿所が流失、名取ボート艇庫が大規模損壊したほか、片平地区においては体育館を始めとして多くの施設が使用できない状態となりました。しかし、現在、震災前と同様の活動ができるよう、順次施設の整備が進んでいます。

## ①片平地区 応急課外活動施設

震災で使用停止となった片平第1ホールを解体し、代替施設として、文化系練習室、武道場を備えたプレハブを建設しており、3月中に完成する予定です。

## ②川内地区 新課外活動施設

川内北キャンパスプールを撤去し、練習を目的とした地上4階建ての課外活動施設を新設予定です。各フロアの構成は、1、2階には大中小さまざまな文化系練習室、3階には武道場、トレーニング室、多目的練習室、4階には屋内プールを予定しています。



川内地区 新課外活動施設 (4,000m<sup>2</sup>)

イメージ図

# 学友会カレンダー

GAKUYUKAI Calendar

3月	
9・10日	演劇部 3月公演「CHILDREN」 片平第6ホール 19:00～
16～18日	書道部 東北大学書道部展 仙台メディアテーク
27日	学位記授与式 仙台市体育館
4月	
5日	入学式 仙台市体育館
6～25日	新生歓迎会
15日	文化部 新生歓迎合同演奏会
18日	春の文化フェスティバル・スポーツフェスティバル 川内北キャンパス
21～29日	演劇部 新生歓迎公演「勃発!」 片平第6ホール
上旬	応援団 仙六情宣演舞会 勾当台公園
下旬	体育部 春のスポーツ大会 川内北キャンパス
未定	ESS ウェルカムディスカッション
～5月	硬式野球部 仙台六大学野球 (4～5月) 応

応の記載のあるものは応援団も参加する試合です。観戦に行ったら応援団と一緒に応援しましょう!

○4～7月 中旬 報道部 東北大学新聞発行予定(入学式に入学お祝い号発行)

5月	
4日	マンドリン楽部 東北大学・名古屋大学春の合同演奏会 愛知県名古屋市青年文化センター
13日	映画部 作品上映会 せんだいメディアテーク
26日	邦楽部 三曲発表会 仙台市震災復興記念館
27日	男声合唱部 宮城県合唱祭 多賀城市文化センター
未定	奇術部 東北マジックフェスティバル
未定	ESS ベーシックディベート 川内北キャンパス
6月	
上旬	体育部 北雄杯駅伝
未定	文化部 文化部講演会 川内北キャンパス
未定	書道部 東北大学書道部展
未定	ESS フレッシュマンスピーチコンテストショートプレイ
7月	
1日	吹奏楽部 Summer Concert 2012 川内萩ホール
7日	第51回全国七大学総合体育大会開会式 九州大学
15日	交響楽部 第158回定期演奏会

学友会では、いろいろなイベントが目白押しです。

一般参加・観覧可能なイベントも多数ありますので、学生、教職員の皆さまはもちろん、OB・OGの皆さまも是非足を運んでみてください!



東北大学ホームページ 学友会・サークル URL

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/studentlife/02/studentlife0201/>

トップページから「教育・学生支援」→「学友会・サークル」の順にリンクをたどってください。



**学友会費納入のお願い** 学友会は皆さんの会費で支えられていますので、学友会費の納入にご協力をお願いします。

問い合わせ先

**022-795-3983** (活動支援係:川内北キャンパス管理棟1階①番窓口)